

神奈川県立平塚商業高等学校のホームページにアクセスいただき、誠にありがとうございます。このサイトを通して、本校についてのご理解をより深めていただければ幸いです。

平成 30 年 4 月 2 日

平成 30 年度 新年度挨拶（全日制・定時制課程）

日ごろより本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。昨年度に引き続き、平成 30 年も校長を務めさせていただきます金森慶一（カナモリ ケイイチ）です。今年で 3 年目となりますが、よろしくお願い申し上げます。

さて、本校は全日制の課程と定時制の課程を併置する学校です。全日制の課程は、昭和 37 年に創立し、今年で 57 年目を迎えます。商業の専門科目を学び、グローバル化社会で活躍できる人材育成を目指しております。日ごろより地域とのつながりを大切にし、日本 3 大七夕祭りの一つでもある“湘南ひらつか七夕祭り”や“よさこいまつり”、地元の小学生との交流事業である“プチひらつか”等、地域との様々な活動、資格取得や商品開発等、特色ある商業教育を展開しております。

定時制の課程は、昭和 13 年に平塚市立商業学校として設立され、昭和 23 年に平塚市立商業高等学校となり、昭和 41 年に現在の場所に移り、神奈川県立平塚商業高等学校として移管されました。今年で創立 80 年の伝統校です。現在は、総合学科単位制で、神奈川県立厚木清南高等学校の通信制併修により、3 年間での卒業も可能となっております。部活動においては、平成 26 年度の全国高等学校定通大会でのサッカー部の全国優勝をはじめ、平成 28 年度ソフトテニス部女子ダブルス、平成 29 年度卓球部女子シングルスで全国大会出場を果たしております。

平成 30 年度におきましても、昨年度以上にすばらしい成果が出せるよう生徒とともに、職員一同がんばりますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、平成 32 年度には神奈川県の高校改革 I 期計画により、定時制の課程（総合学科）は、普通科として高浜高校と統合し、全日制の課程（商業科）は平塚農業高校と統合し、それぞれ新校として新たな歴史を歩む予定です。

神奈川県立平塚商業高等学校
校長 金森 慶一